

峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話 (0172) 33-8861
FAX (0172) 33-8862



新年明けましておめでとうございます。

昨年、青森県内で優秀な介護サービスを展開する特別養護老人ホームや介護事業所を持ち、人材基盤・福祉サービス基盤・財務基盤等総合的に優れた経営を行っている法人を評価する青森県介護サービス事業所認証評価制度がスタートしましたが、七峰会は記念すべき第一回目の認証法人となりました事を、新年にあたり皆様と慶び合いたいと思います。

そしてこれは七峰会発足から現在に至るまでの役職員や関係者の皆様方のご努力が実を結んだものと感謝申し上げます。

又、昨年十一月十一日に社会福祉法人制度の改正が発出されました。

概要については、全ての社会福祉法人に評議員を設置し理事や監事との役割を明確にし、それぞれの権限や責任の強化を図る事。定款や決算書、役員・評議員に関する情報を開示する事。毎年決算において経営資産についての収支残額について計画的に使用を進める事。そして制度の挟間にある福祉を要する事柄について地域貢献の取組みを義務付ける事等です。

そしてこれには二つの考えが示されています。一つには高い公益性を持つ社会福祉法人の使命を改

めて認識し事業を行う事、二つ目にはこれまで施設主導であった社会福祉事業が、今後は社会福祉法人が責任をもって事業経営を進める事です。

パナソニック創始者の松下幸之助さんは、「この世はあらゆる面で絶えず変化していく。だからその中で発展するためには社会の変化に適応し、むしろ一步先んじていなくてはならない。それには昨日より今日、今日より明日へと常により良くなるように努力していくことである。」と語っています。

私達はこの変化に対して、社会福祉の充実発展と、働きがいのある職場づくりを目指して参る所存でございますので、皆様のご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。



家族会のご挨拶

拓友会 (旭光園グループ)



会長 工藤 幸造

新年あけましておめでとございます。

平素より拓友会の事業にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年は『拓光園グループ』の総合施設長が代わり、新体制が始まりました。今年も職員の皆さんと一丸となって、『拓光園グループ』の利用者のために頑張りたいと思っております。更なるご指導よろしくお願い申し上げます。

旭光園家族会 (旭光園グループ)



会長 羽賀 洋子

あけましておめでとうございます。

昨年は他県の障がい者施設で痛ましい事件が発生しました。施設を利用する人々が安心して生活出来るように切に願うばかりです。新しい年を迎え、利用者の皆様、職員の皆様にとりまして良き年になりますように心より願って、新年のご挨拶と致します。

山友会 (山郷館弘前グループ)



会長 芳賀 文彦

新年あけましておめでとございます。

いつも利用者のためにさまざまなお支援をありがとうございます。安心と安全、日々の暮らしがさらに充実されることを願い、家族会もできる限り協力してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

心友会 (拓心館グループ)



会長 足田俊一郎

新年明けましておめでとうございます。

昨年は申年で災いもなく、無事過ぎ、今年も酉年「不動明王」様の使用で平安を与えるそうです。それに甘え、私達も、年々福祉環境が厳しい状況の中で、利用者の生活上や、施設・熊鷹自治会等に支えられ、霊峰岩木山を仰ぎながら、利用者の絆を大切に、尚一層、健全な心友会と連携を密に頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。新年のあいさつと致します。

サンアップルホーム家族会 (サンアップルホームグループ)



会長 対馬 隆

新年おめでとございます。

利用者の家族として、サンアップルホームに安心して一日でも長くお願いできれば有難いと思っております。出来れば、サンアップルホームへの一助となる様な家族会になればと願っています。

山郷館くろいし家族会 (山郷館黒石グループ)



会長 佐藤 道子

新年おめでとございます。

昨年十月には、社会福祉法人七峰会が青森県知事より介護サービス事業所青森県認証をいただき、誠に喜ばしい事と、お祝い申し上げます。たいへん厳しい介護の現場への今回の認証は、職員の皆様の頑張りの賜物だと思います。今年も、更なる飛躍を目指して、家族会も一緒に頑張っていります。

青森県介護サービス事業所認証評価制度

法人本部事務局 主任 東谷 康生

平成28年10月27日(木)、青森県庁にて「青森県介護サービス事業所認証評価制度」による認証授与式が執り行われ、当法人が第1回の認証を受けました。

この制度は、介護サービスを提供している法人に対し、サービスの質、働きやすい職場環境、地域との交流など多くのチェック項目が設けられ、それらをクリアして総合的に秀でた法人として県が認証するものです(3年毎に更新されます)。

認証を受けると各種の支援策を受けることが可能となります。

今回の認証を契機に法人理念のもと、更に良質で適切なサービスの提供を目指して参ります。



シリーズ「かだる」

山郷館サポートセンターくろいし

指導員 木村美和

私は平成27年4月に採用になり

「障害者支援施設山郷館くろいし」へ配属になりました。始めは介護に関して何も知識が無かった為、食事、入浴、移乗等全ての事が分からず、自分の事に精一杯で利用者の皆さんには迷惑を掛けてしまう事ばかりでした。介護の仕事に少し慣れてきた頃、今度は利用者さんとの関わりや技術不足に悩み、自信を無くし不安で辛い日もありました。そんな時も、一緒に働いている先輩が親身になって相談に乗り、支えてくれました。そして先輩の皆さんから利用者さんとの関わり方や介護技術を教えていただいた事で、利用者さんと再び良好な関係を築けるようになりました。

平成28年の春からは「山郷館サポートセンターくろいし」に異動となり利用者さんと福祉サービスとを繋ぐ相談支援に携わらせていただいています。少しは大学での学びがいかせるかと思いましたが、経験不足

から日々新しく覚えなければならぬ事ばかりです。

福祉サービスに関する問い合わせや新しい相談の電話が来ると毎回緊張してしまい、聴き取りの難しさを実感しています。しかしそんな時も、上司や先輩が支えてくれて日々学びを深める事ができています。

これからは積極的に研修へも参加し、資格取得を目指していきます。まだまだ、未熟で知識も経験も不足していますが、利用者さんと関わりながら上司、先輩に指導していただき、より良い支援をしていく事ができるような仕事に向き合っていきたいと思えます。



七峰会後援会 施設訪問研修

事務局 主任 東谷 康生

平成28年10月14日(金)、七峰会後援会による「平成28年度施設訪問研修」が行われ、43名の方々に参加されました。

今回は、弘前市緑ヶ丘へ開設予定の共同生活援助事業所『グリーンヒル』（拓光園グループ）と平成28年7月1日に増築し、新たにパワースタリオン機器を設置した『アイサービスセンターわかば』の2ヶ所を見学しました。

その後、りんご公園、津軽ダムなどを經由し、紅葉目当てにスカイラインにて岩木山8合目へ向かいました。あいにくの天候でしたが、雲の切れ間に垣間見る紅葉を眺めることができました。



おめでとございます

○平成28年度全国社会福祉大会
(平成28年11月11日)

【厚生労働大臣表彰】

法人本部

大平 和夫

【全国社会福祉協議会会長表彰】

拓心館グループ

福士八重子

○第65回青森県社会福祉大会
(平成28年11月15日)

【青森県社会福祉大会表彰】

拓光園グループ

赤石 純悦

拓心館グループ

高橋 秀彰

山郷館弘前グループ

阿保 育子

サンアップルホームグループ

田村千賀子

○平成28年度弘前市社会福祉大会
(平成28年11月18日)

【名誉大会長・大会長表彰】

拓光園グループ

工藤 暁子

拓心館グループ

奈良万知子

山郷館弘前グループ

齋藤 尚子

サンアップルホームグループ

山上 誓子

山郷館黒石グループ

葛西 伸也

工藤 政子

吉崎 美河



【絹仕立ての豆乳プリン】
1個 150円(税込)



【きみまち豆富】(きめ・もめん)
1丁 400g 108円(税込)

就労サポートひろさきでは、利用者さんの「働く」を支える活動として、豆腐製造に力を入れてきました。この度、豆腐製造の強みを活かした新たな商品として、「絹仕立ての豆乳プリン」を開発いたしました。口どけなめらかなで濃厚な味が自慢のスイーツです。ぜひご賞味下さい。手作りにこだわった「きみまち豆富」も引き続き、よろしくお願ひします。

豆乳プリン・お豆富のご注文・ご意見・ご要望は「就労サポートひろさき」へ

※豆乳プリンは現在、注文販売となっています。

TEL 0172-82-5570 FAX 0172-82-5730

拓心館グループ

詳しくは 拓心館 検索

いかがですか
就労活動製品の紹介

小規模多機能型
居宅介護施設って何？②

サンアップホームグループ

総括主任 福原 郁子

前号は「小規模多機能型居宅介護支援事業所」について、どんなサービス・どんな方が利用できるの？というテーマでしたが、今号は具体的な利用について説明致します。

○通院

「ヘルパー」では出来なかった院内介助が小規模多機能型では提供できます(ただし常に介助を要する方はできる)例えば、認知症の方など、上手く自分の症状を伝えられない医師の話を理解できないという方等、通院介助を利用する事により、ご家族だけではなく介護スタッフも医師の話聞くことで、医療との連携が図られ、より円滑な在宅生活を継続できます。

○買い物

「ヘルパー」のサービスでは、買い物物の代行になります。そのため、利用者さんは、自らがスーパー等で買い物するという事が出来ません。小規模多機能型の「通い」の利用者さんは、事業所から買い物や散歩に出かける事が出来ます。外出が自由に出来るので、生活に必要な物を自分で買い揃えたりできます。

○通所

「デイサービス」では、決まった曜日、時間での利用になります(ただし時間短縮/時間延長はある)小規模多機能では、例えば、夕食を食べてから帰る、入浴だけの2~3時間の利用など、その方

の利用希望に合わせたプログラムが可能となり、利用料金に変動はありません。

○宿泊

「宿泊」も理由があれば、宿泊日数に制限はありません。例えば、病院から自宅に戻るには、利用者さんも家族も不安がある場合、1~2か月連泊し、この間に機能訓練と生活の体制を整えます。そして自信がついてきたら、週末を自宅で過ごすことから始め「通い」と「宿泊」を交互に使いながら在宅生活に戻ります。今回は、具体的な利用パターンをカレンダーを使って紹介します。

○建設予定地

弘前市大字高杉字長谷野1431

○お問い合わせ及びお申し込み

サンアップ
居宅介護支援センター

TEL 97-2131



平成28年11月8日(火)、評議員・理事の葛原新悦様が逝去されました。

葛原氏は、法人職員として昭和59年5月より9年間在職し、昭和60年3月より法人理事、平成7年3月より更に法人評議員を共に就任されてきました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

西(ひのこ)です。皆様にとって大きく羽ばたく飛躍の一年になりますよう、お祈りし、本年も引き続き御愛読下さいますようお願い申し上げます。 広報委員 原子 みどり

総合支援事業

- 青森県指定 津軽障害者就業・生活支援センター ☎4524
- 弘前市委託事業 弘前市障害者生活支援センター ☎2400
- 弘前市委託事業 弘前市地域包括支援センター ☎2100
- 黒石市委託事業 山郷地域活動支援センターキャンパス ☎50620
- 山郷地域活動支援センター ☎06108

障がい者支援事業

主に知的

- 拓心館グループ
 - 就労サポートひろさき ☎4520
 - 自立訓練事業「通勤系拓心館」 ☎4520
 - 児童発達支援センターはあと ☎90600
 - エイブル ☎47400
 - 上郷総合福祉支援センター ☎4520
 - 就労訓練施設「勇心学園」 ☎4520
 - 生活自立寮「コーポラスよるび」 ☎4520
- 拓心館グループ
 - 障害者支援施設拓光園 ☎2331
 - 拓光園生活介護事業所 ☎2331
 - 拓光園短期入所支援センター ☎2331
 - 拓光園児童デイサービスセンター ☎2331
 - 拓光園日中一時支援事業所 ☎2331
 - 拓光園共同生活介護事業所 ☎2331

主に身体

- 旭光園グループ
 - 旭光園身体障害者短期入所事業所 ☎5155
 - 福祉ホーム「さわら」 ☎5155
 - 旭光園相談支援事業所 ☎5155
- 山郷館黒石グループ
 - 障害者支援施設山郷館 ☎3070
 - 山郷館総合支援センター黒石 ☎5010
 - 福祉ホーム「山郷館パレット」 ☎5080
 - グループホーム「山郷館ライズ」 ☎2344
 - 山郷館児童デイサービスセンター ☎3070
 - 山郷館くろいし(短期入所) ☎8070
- 山郷館弘前グループ
 - 障害者支援施設山郷館 ☎2211
 - 山郷館フリースペースセンター弘前 ☎7300
 - 山郷館児童デイサービスセンター ☎9040
 - 山郷館身体障害者短期入所事業所 ☎2211

高齢者介護事業

居宅介護事業

- 山郷館居宅介護支援センター ☎0250
- サンアップ
居宅介護支援センター ☎2131
- サンアップホームグループ
 - 特別養老ホームサンアップホーム ☎2111
 - サンアップ短期入所支援センター ☎2111
 - サンアップホームデイサービスセンター ☎2111
 - サンアップヘルパーセンター ☎3758
 - 認知症グループホームアップル ☎2778
 - 認知症フリースペースセンター ☎2013
 - 認知症グループホームわかば ☎1176
 - デイサービスセンターわかば ☎1176
 - サンアップ在宅介護支援センター ☎2131
 - 住宅型有料老人ホームわかば ☎1888